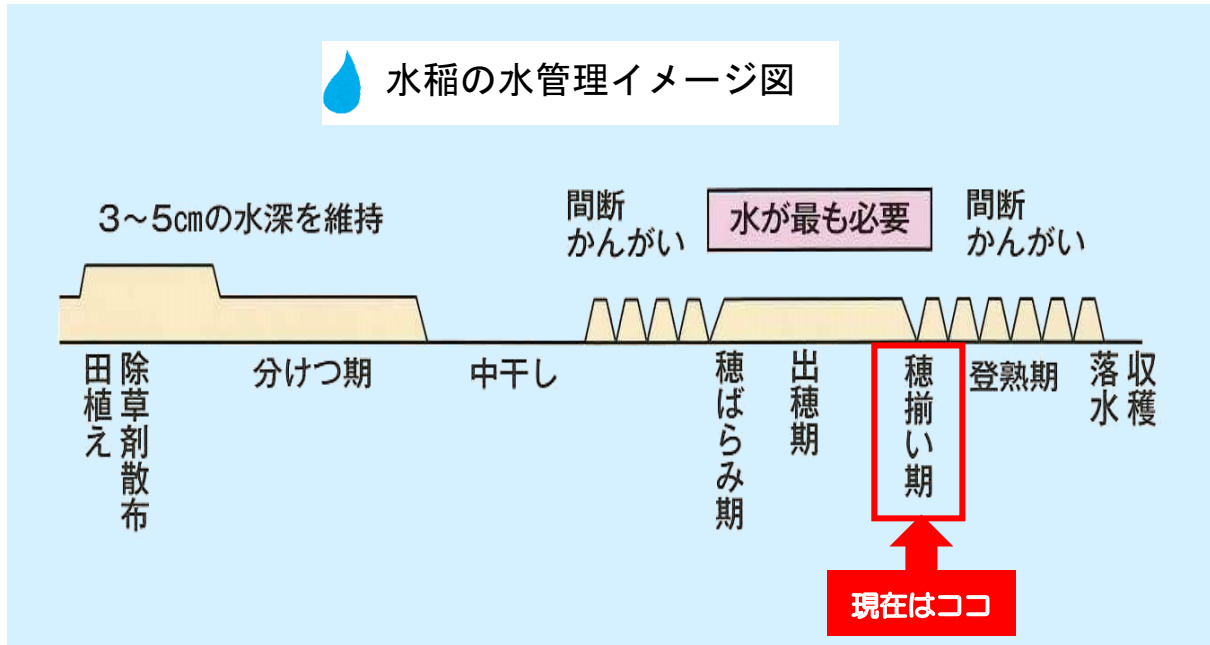


# ☀️ 水稲収穫までの高温対策 ☀️

猛暑日が続いています。

水稲では、出穂後に高温が続くと白未熟粒や胴割粒の発生が懸念されますので、高温対策に努めましょう！



※出穂期とは：約4割から5割の穂が確認できる時期

## 当面の対策

- ☀️ 今年のように高温が続く年は、登熟期にかけても用水のかけ流しを行い、地温を下げて稲体を冷やします。  
(用水の確保が難しい場合は、昼間深水・夜間落水とします)
- ☀️ 早期落水は、白未熟粒や胴割粒を増加させますので、落水は出穂後30日頃にします。  
(落水後、水田が乾く場合には、走り水程度の灌水をします)
- ☀️ 高温が続くと登熟が早く進むので、穂の黄化状態に注意して、やや早めに収穫します。



胴割粒



白未熟粒 (乳白米)



整粒 (完全米)